

運営推進会議開催報告書

小規模多機能型居宅介護想

開催日時 2025年5月22日(木) 14:00～14:30		
		議 題
利用者	0人	1.利用者様の状況報告 2.活動及び行事報告 3.拘束について
利用者家族	1人	
地域住民の代表者(民生委員を含む)	1人	
市高齢者福祉課職員	1人	
地域包括支援センター職員	2人	
薬剤師(みゆきファーマシー	0人	
事業所	2人	
会 議 録		
1、利用者様状況報告		
3月	登録者数 … 20名 (男性 5名・女性 14名) 介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照 新規利用者:なし	
活動状況	午前中の活動については、引き続き個別対応でのレクリエーションを実施しております。塗り絵など、利用者様それぞれのご希望やご趣味に合わせたレク内容を提供しております。 午後は、全体でのレクリエーションを取り入れており、ボールを使用したゲームなどを中心に、できるだけ身体を動かしていただけるようなプログラムを実施いたしました。 気候も徐々に穏やかになり、天候の良い日にはお散歩も取り入れることができるようになりました。 また、3月後半には桜の開花にあわせて、飲み物とおやつを持参し、お花見ドライブを実施いたしました。加えて、普段の通所送迎のルートも桜並木を通るように変更し、移動の時間も季節の風景を楽しんでいただけるよう工夫いたしました。	
4月	登録者数 … 21名 (男性 5名・女性 16名) 介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照 新規利用:なし	
活動状況	【4月2日 お花見会】 この日は天候にも恵まれ、屋外にテーブルと椅子を設置し、お花見会を開催しました。 利用者の皆さまにはお好きなお飲み物とお菓子を召し上がっていただきながら、春のひとときを楽しんでいただきました。 お菓子は特別なものではありませんが、ポテトチップスやポッキーなどを大皿に盛り付け、会話を楽しみながら自由に手に取っていただけるようにしました。 提供後すぐに「おかわり！」という声もあり、職員は夕食に響かないかと少し心配するほど、皆さまの食欲も旺盛でした。 【4月14日 マグロの解体ショー】 この日は、会社全体の取り組みとして「マグロの解体ショー」を開催しました。 目の前で行われる迫力ある解体作業に、利用者の皆さまからは歓声が上がり、イベントは大変盛り上がりしました。 その後は、解体された新鮮なマグロを使用した「マグロ丼」や「にぎり寿司」を提供し、普段は小食の方も驚くほど多く召し上がっていただきました。 【4月20日 被爆ピアノコンサート参加】 瀬戸みどりのまち病院で開催された「音楽と平和がつなぐ未来へのメッセージ」というイベントに参加させていただきました。 このコンサートでは、1945年の原爆投下によって被爆した「被爆ピアノ」の演奏を、ピアニスト・谷口拓未さんによる演奏で鑑賞することができました。 会場ではパイプ椅子での長時間の鑑賞となり、多少の疲労もありましたが、利用者の皆さまは最後まで集中して演奏に耳を傾け、平和の尊さについても感じていただけたご様子でした。	
身体拘束に関 現在身体拘束は行っていません して		
次回開催予定 令和7年7月23日(水) 14:00～		